森のかわら版

2021 冬

机や椅子などの家具や雑貨から、私たちが暮らすお家まで。
身のまわりには木で出来たものがたくさん。
ところで、それらはどうやって私たちの元まで届いたのだろう？
森の木が、やってきた道のりを一緒にたどってみよう！



01 木を切る

地域の約7割の面積を占める、森林。かつて家屋の建て替えや燃料として利用されていた、恵み豊かな森林を守っていくためには、地域の人が森林の“今”を知ることが、初めの一歩。美しい里山の風景を将来に残すためにも、木を切り、運び出し、加工して活用することが大切なのです。



木を切り倒す『チェンソー』



倒した木を運び出す『ウィンチ』

木を切る人たち

丹波地域には、木を切って山を守る、身近な山守（やまもり）さんたちがたくさんいます。特に、山の経営や管理を地域もしくは自ら行う自伐（型）林業は、身の丈にあった小さな林業としていま注目されています。そのほかにも、森林所有者が共同で出資して設立した森林組合や、造林や伐採などを生業（なりわい）として営む林業事業体などがあります。

自伐（型）林業については裏面をチェック！

02 木を運ぶ

切り倒された木は、木の駅や木材市場に運ばれ、お金や地域通貨（地域内でモノやサービスと交換できる通貨）に替えられます。運ばれた木は、家具などの材料や、ストーブなどの燃料として活用されていきます。



運ばれた木が集まるところ





丹波篠山市

木の駅

登録をすれば誰でも切った木を出荷できる。

丹波篠山市 木の駅問合せ（079-593-1377）
丹波市 木の駅問合せ（090-1962-9357）

丹波市



木材市場（丹波林産振興センター）

切った木を競りにかけることができる（業者登録が必要です）。



03 木を加工する





04 木を利用する



03 と 04 は春号をチェック！

体験から、生まれる学びを！

里山づくりの実際の取り組みなどを体験しながら学べる場も。森への一歩、ふみだしてみよう。

里山育成研修会

「山づくりに関わるには、どうしたらいい？」を、誰でも気軽に学べる研修会。様々なカリキュラムの中から、気になるものを見つけてみよう。

▶ 詳細は裏面へ

丹波地域の里山づくり活動団体

丹波地域には、里山づくりに取り組む活動団体（促進事業認定）がたくさん。森でどんな活動をしているのか、のぞいてみよう。

▶ 詳細は裏面へ

BOOK MARK



あそび場たくさん！里山の公園紹介

森の木がたどってきた道のりを学んだところで、ここでちょっとひと息。丹波の森には、あそび場になる公園もたくさん。思いきり体を動かしたいときにも、自然の中でほっとひと息つきたいときにも。



丹波並木道中央公園

丹波篠山市にある広域公園で、茅葺民家や棚田・灰屋（はんや）・製材所など、里山文化に触れられます。

兵庫県丹波篠山市西古佐90



丹波年輪の里

木工クラフトやレクリエーションがたのしめる場があり、木と親しみ、木の魅力を発見できる自然がいっぱいの場所。

兵庫県丹波市柏原町田路102-3



丹波の森公苑

豊かな森の中で、文化活動やスポーツ活動、レクリエーションを楽しめます。

兵庫県丹波市柏原町柏原5600



ささやまの森公園

里山の美しさや森の創造力が実感できる散策路や施設（林間・ビオトープなど）が見どころ。

兵庫県丹波篠山市川原511-1

↑パンチで穴を開けて保存しておこう！

詳しくはこちら
丹波の里山づくり促進事業実行委員会（兵庫県丹波県民局・丹波篠山市・丹波市・（公財）兵庫丹波の森協会）
事務局：0795-73-3618

森のかわら版
2021 WINTER



丹波の森づくりに参加してみよう

森づくりって、難しそう？ 丹波の森には、いろいろな形の森づくりがあります。冬号では、体験できる森づくりの活動と、里山を拠点に活動する団体をご紹介。自分の気持ちや暮らしに馴染む森づくりを探してみよう。





01 里山育成研修会

里山づくりを、さあ、体験！

里山の基礎知識から、木材の加工や活用まで学べる研修会。





第1回『人工林をめぐる環境の変化と将来ビジョンを知る』
12月18日（土）9:30-12:00　場所：丹波篠山市川阪公民館
講師：高橋隆治さん（NPO法人バイオマス丹波篠山）

第2回『木材の加工現場を見学しよう』
1月15日（土）10:00-12:00　場所：丹波並木道中央公園
講師：西脇誠さん（丹波林産振興センター）

第3回『里山の広葉樹林をめぐる環境の変化と将来ビジョンを知る』
2月12日（土）10:00-12:00　場所：丹波の森公苑
講師：黒田慶子さん（神戸大学）



第4回『野地板を使ってインテリア雑貨をつくろう』
3月5日（土）10:00-15:00　場所：ナチュラルバックヤード・ファクトリー
講師：足立伸也さん（ナチュラルバックヤード）

第5回『生木を使ってみよう（グリーンウッドワーク体験）』
3月20日（日）10:00-15:00 ※予備日：3月21日（月・祝）
場所：丹波年輪の里公園　講師：福畑慎吾さん（cafe soto）

申し込みは
こちらから

● 問合せ・申込：079-593-1150
（特定非営利活動法人バイオマス丹波篠山）

02 自伐（型）林業

自伐（型）林業に挑戦してみよう

木を切ったり、切った木を運び出したり。自分たちの手で、小さな森を管理するためのいろはを学べる講座です。



チェンソー講習（丹波市）
チェンソーの使い方や、木の正しい切り方などを学びます。

申し込みは
こちらから



搬出体験（丹波篠山市）
切った木を山から運び出すための基本の流れを学び、実践します。

詳細はこちらで
アップ予定です

03 里山活動団体

里山の活動団体をのぞいてみよう

丹波地域には、里山づくりに取り組む活動団体がたくさん。遊びながら学んだり、楽しみながら実践したり。それぞれが個性豊かな取り組みをしています。実際の活動風景は、下部の『もっと詳しく』から動画をご覧いただけます。

取り組み事例
- ハイキングや森林浴で、気軽に入れる里山づくり
- 森林資源を利用して、経済効果が得られる里山づくり
- 多種多様な木々、鳥や虫などが生息し、学習会などができる里山づくり
- 四季の変化を感じながら、いろいろな森の遊びができる里山づくり





主な活動団体

〈丹波篠山市〉
- 森の学び舎プロジェクト
- 岩崎自治会
- 上板井自治会
- 八幡共有山組合

〈丹波市〉
- 生郷里山づくり懇話会
- 北岡本自治会
- 下三井庄自治会
- NPOバイオマスフォーラムたんば
- 平松区森林愛好会
- ふるさと和田里山づくり協会

etc.

丹波の森づくりとは？

丹波の森 構想

丹波（丹波篠山市、丹波市）の一番の魅力は、どこにいても身近に里山があること。このことを活かして、自然と織りなす豊かなライフスタイルを創造していく。そんな取組を「丹波の森」づくりと呼んでいます。

この取組が平成30年に30周年を迎えたことから記念シンポジウムを開催。これからの方向性を提示し、ロゴマークを定めて、取組をさらに進めていくこととしました。

※「丹波の森」とは、森林や公園だけでなく、野や里や川なども含めて私たちが日常生活する空間全て＝丹波地域全域を指します。

丹波の森宣言については
こちらから



発行元：丹波の里山づくり促進事業実行委員会
事務局：兵庫県丹波県民局丹波農林振興事務所森林課
製作：ササノワ合同会社
企画/編集：株式会社KUUMA
デザイン：赤山朝郎
絵：鈴村温

もっと詳しく

動画でみる
『丹波の山、森を守る人たち』
の活動はこちらから。

定期的な森での活動は、こちら。
丹波の里山づくり促進事業実行委員会
のフェイスブックをみてみよう。